

2019年3月17日

「はじめてのキリスト教」説教要約

キリスト者の希望

(ローマ8・18～25)

一、教会の人たちの姿

きよの礼拝は「はじめてのキリスト教」です。そこでまず、イエス・キリストを信じている教会の人たちがどのような姿であるのかをお話いたします。

18節をご覧ください。《今の時のいろいろの苦しみは、将来私たちに啓示されるようにしている栄光に比べれば、取るに足りないものと私は考えます。》とあります。この言葉は、パウロという、元は熱心なユダヤ教徒で、キリスト者を迫害し、さらにキリスト者を取り締まろうとして活動していたときに、復活された主イエス・キリストと出会い、人生を180度変えられた方が語った言葉です。この言葉を聞かれて「イエス・キリストを信じて苦しみがあるのだ」と知ってください。では、《今の時のいろいろの苦しみ》とは、どのような苦しみなのでしょう。前の節の、17節に述べられています。《私たちがキリストと、栄光とともに受けるために苦難とともにしているなら、私たちは神の相続人であり、キリストとの共同相続人でありま

す。》がそうです。すなわち、キリストと共に味わっている苦難です。教会の人たちは、キリストと共に歩みたいと

願っています。結果、苦難を味わうようになります。そういうわけで、教会の人たちは「私は信仰に入って悩みがなくなりました。苦しみがなくなりました」ではなく、けつこう悩んでいます。苦しんでいます。

二、教会がいただいた希望

では、教会の人たちは、どのような意味で苦しみを味わい、また希望を味わうのでしょうか。まず、申し上げたいのは、教会の人たちが持っている希望は、自分が生きている間に味わう幸福ではないことです。「お祈りをしたらかなえられた」「お祈りをしたら病気が治った」は、程度の差こそありますが、教会の人たちが経験することです。何を祈ってもかまいません。ですが、「祈りがかなえられて人生の目標が達成した」と考える、教会の人はいません。もっと大きな、今の人生の向こうにあるものを見て、それを望みとして抱き続けているのが、教会の人たちです。

それでは、今の人生の向こうにある望みとは、何なのでしょう。18節の《将来私たちに啓示されようとしている栄光》がそうです。私たちが住んでいる世界は、善いもの、美しいものがある反面、悪いもの、醜いものがあります。なぜ、そのようなになったのでしょうか。旧約聖書の創世記が語っています。要約しますと、次のようになります。創造

主なる神は世界を善いものとして造られた。神は、人を男と女に造り、彼らに世界を管理させられた。しかし人は自分の判断で生きようとした。すなわち神のように、自分で判断し、世界を治めようとした。そのことによって、神の造られた善いものがゆがめられてしまった、と。この、人が神のようになるようにしたことを「罪」と呼んでいます。

ですが、創造主なる神は、御自身が造られた世界がいつまでもゆがめられままだいいとは、お考えになつておられません。そこで、人が犯した罪の問題を解決するために、子なる神であるイエス・キリストを遣わされました。キリストは、私たちが受けなければならぬ義なる神からの罰を、身代わりに受けてくださいました。こうして、神が造られた世界がゆがんでいる問題は、イエス・キリストによって解決されました。では、私たちが住んでいる世界は徐々に良くなつていくのでしょうか。そうではないようです。

三、神の御計画

神は、私たちの知性を超えた御計画を持っておられます。21節をご覧ください。《被造物自体も、滅びの束縛から解放され、神の子どもたちの栄光の自由の中に入れられます。》とあります。被造物の全体が回復すると語られています。私たちの住んでいる世界において

でしょうか。先ほども申しましたように、この世界においてではないようです。旧約の預言者たちは、今の時代の延長線上に、イスラエルを中心とする世界の回復があると受け止めたようですが、新約聖書が語るメッセージは異なります。なぜ、変わったのでしょうか。それは、創造主なる神が遣わされた、神であり人であるイエス・キリストによってです。キリストは私たちの罪のために十字架で死なれました。しかし神がキリストを復活させられました。復活されたキリストの姿は、まったく新しい、説明の仕様のない姿でした。すなわち、肉体の復活ではありませんでした。幽霊でもありませんでした。御霊のからだ、朽ちないからだでした。教会の人たちも、死んだ後にイエス・キリストと同じ姿によみがえります。そのことが啓示されて、パウロは語っています。21節に書かれている滅びの束縛からの回復が、教会の人たちから始まりました。その回復は、すべての被造物に及びます。そういうわけで、教会の人たちは、すべてを新しくしようとされている神の御計画であり働きに、真っ先にあざかった人たちです。

どうか、神が遣わされた救い主であり、神であり人であるイエス・キリストを受け入れてください。「私はイエス・キリストを信じます」と心に定めて、口で言い表すだけで、救われます。